

コープながの 第31回通常総代会 開催報告

6月15日(木)、キッセイ文化ホール(松本市)において
コープながの第31回通常総代会を開催しました。

通常総代会は組合員の代表である総代が参加し、コープながのの年度方針などの重要事項を決める最高議決機関です。今年度は、コロナ禍のため中止していたバスでの送迎を4年ぶりに再開し、総代393人中359人(実出席と書面出席の合計)が出席しました。



コープながのでは、通常総代会に向け、昨年11月に「秋のブロック別総代会議」を県内各地で開催し、2022年度上期のまとめと下期の計画について話し合いを行いました。2月には総代に「まとめと方針」の一次案をお送りし、寄せていただいたご意見を反映し、「議案書原案」を作成しました。5月の「春のブロック別総代会議」ではこの「議案書原案」についてさらにご意見をいただき、それをもとに検討を進め、通常総代会で4つの議案を提案しました。主な内容は次の通りです。

第1号議案

〜2022年度の
まとめ、決算書及び
剰余金処分案承認
の件〜

組合員は33万3,400人となり、総事業高461億76万円、経常剰余金19億3,247万円で、供給高、経常剰余金ともに予算を上回りましたが、前年比では減収減益となりました。剰余金は、法定準備金や出資配当金のほか、事業用施設積立金、経営リスク積立金などとして積み立てます。出資金の出資配当率は0.4%です。2022年9月にはコープながの創立30周年を迎え、感謝の気持ちを込めたさまざまな周年感謝企画をすすめました。宅配事業では、物価上昇による組合員の厳しいくらしを応援するため「くらし応援キャンペーン」や「ポイント還元」を行いました。店舗事業では、1月より移動販売車「うごくお店」2号車の運行を開始し、新たに須坂市や中野市に停留所を開設しました。

第2号議案

〜2023年度の
活動方針及び
予算決定の件〜

2023年度の事業計画と予算について提案しました。2023年度の重点方針は
① 組合員に選ばれる事業と、経営基盤の強化に取り組み、コープデリのファンを増やします。
② 持続可能な社会を目指し、多様な取り組みを広げ、コープデリのファンを増やします。
③ 未来を担う活力ある、人と組織づくりをすすめる、コープデリのファンを増やします。

2023年度の事業計画と予算は、アプターコロナを見据えつつ、着実な成長を目指し、総事業高予算は468億1,385万円(前年比101.5%)、経常剰余金は15億766万円(前年比78.0%)と増収減益の計画です。

第3号議案

〜定款の
一部変更の件〜

大学生協共済連の短期生命共済事業がコープ共済連へ譲渡さ

れたため、定款の一部を変更(事業品目の削除) します。

第4号議案

役員報酬改定の件

定款第26条に基づき、役員報酬を改定します。

まとめ



丸山専務理事より、「自然災害・家畜伝染病・物価高騰など、私たちをとりまく環境は大変厳しくなってきました。こうした中、組合員・職員の安全確保と、事業継続を重要な視点として取り組みを進めてまいりました。全体の事業概況は、組合員の利用と、職員の奮闘、関係するすべての皆さんの協力により、総事業高・経常剰余金



ともに予算を上回ることができました。共済事業では、新型コロナウイルス感染症感染者への共済金給付により多くのお役に立ちにつながり、助け合いのすばらしさを実感しました。一方で、コープ共済連の決算は赤字となり、割り戻しはできませんでした。改めて組合員の皆様のご利用・ご協力に感謝いたします。ご心配をおかけしている2021年5月の宅配物流システムトラブルの対応は、再発防止策に基づき、改善を進めており、2023年下期より再リリース予定となっております。「人と人とのふれあい・学びあい・助け合い」などの価値観を大切にしながら、新たな視点と新たな技術を取り入れ、さらなる事業成長を目指してまいります。」

と、まとめがありました。

第31回通常総代会 議案採決結果

※議長2人、欠席34人を除く
総代357人による採決

議案	反対	保留	賛成	結果
第1号議案 2022年度のまとめ、決算書及び剰余金処分案承認の件	1	2	多数	可決
第2号議案 2023年度の活動方針及び予算決定の件	2	3	多数	可決
第3号議案 定款の一部変更の件	1	4	3分の2以上の多数	可決
第4号議案 役員報酬改定の件	6	21	多数	可決

以上のように、全議案を承認可決しました。

2022年度 出資配当金のお知らせ
2022年度の出資配当率が次の通り決まりました。
◇出資配当率 年0・4%
出資配当金は、出資金への振替でお支払いします。出資配当金のお知らせは、宅配をご利用の方は「お届け明細書兼請求書」、店舗ご利用の方と宅配をお休みされている方には郵便がきで届けたいたしますので、ご確認ください。

わたしの思い・願い伝えたい

総代・組合員の皆さまから、発言通告として、コープへのご意見やメッセージ「わたしの思い・願い伝えたい」を23通お寄せいただきました。当日は、そのうち2人の総代から、会場にて発言していただきました。お寄せいただいたメッセージの一部をご紹介します。

コープを通して 雇用問題を改善したい

少子高齢化と労働者不足、雇用問題、農業従事者の減少など、深刻な問題が騒がれる時代ですが、今こそコープの大きな組織力でカバーできたらいいと思います。コープで働く人の条件を良くし、福祉事業やドライバーの人材を確保したり、コープの中で農業を盛んにし、安定供給や、消費者が許容できる生産者の無理のない均衡のとれた価格での提供を実現し、持続可能な社会の提案をしてほしいです。

コープのここが助かる

毎週コープのチラシを楽しみにしています。中でも雑貨のチラシを心待ちにしています。タイムリーな商品や、こんなものが欲しかった！という商品が載っているときはうれしくなります。ホームセンターやネットで購入することもできますと思いますが、コープは時短になって本当に助かります。これからも商品を充実させ、いろいろな良品を紹介してください。期待しています。

学校職域事業について

学校職域のチラシを職場の皆で楽しみにしています。書籍は授業に活かせる内容のものを多く選定しており、定価より割引されていて、利用者が多くいます。便利グッズや生活用品、お取り寄せもあり楽しみです。もう数十年お正月用品を生協で購入しているという職員もあり、蛸や鮭の質が良く、贈答品として間違いなく喜ばれ、自分もうれしいとのこと。値段のみに目が行ってしまう物価高騰のこのごろですが、生産者も消費者もまあまあ納得できる価格で質の良いもの、原料の分かっているものを購入したいと思っています。